

令和 3 年度の鈴鹿市社会教育委員

渥美 恭子（鈴鹿市生活学校会長）	井上 哲雄（鈴鹿市立一ノ宮公民館長）
岡田 篤典（鈴鹿市 PTA 連合会会長）	佐野 仁美（鈴鹿市立飯野小学校長）
須藤 雅哉（鈴鹿市立天栄中学校長）	辻岡 浩美（鈴鹿市立栄幼稚園長）
林 佳代子（鈴鹿市立図書館協議会会長）	森川 克美（鈴鹿市青少年育成市民会議会長）

※任期は令和 3 年 6 月 1 日～令和 4 年 5 月 3 1 日

令和 3 年度の活動報告

- ① 社会教育委員の会（年 2 回）
⇒令和 3 年度社会教育分野の主要事業について審議ならびに総括を行いました。
- ② 他市町の社会教育委員の会との交流
⇒今年は松阪市の社会教育委員と交流する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となりました。
- ③ 社会教育委員だより「きらり 8 号」を発行
⇒「きらり」には、一人ひとりが輝く社会となって欲しいという想いが込められています。
- ④ きらりの会（自主勉強会）
⇒「会議や研修会に出ているだけでいいの？」と自主的に始めた勉強会ですが、コロナのため開催できませんでした。
- ⑤ 社会教育に関する研修会に参加
⇒各地域の社会教育委員が活動状況を報告し、今後の社会教育委員のあり方について意見交換をしました。

令和4年鈴鹿市成人式（1月10日）開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年同様に、鈴鹿サーキット国際レーシングコースグランドスタンドにて開催されました。晴天の中、振袖やスーツ姿の新成人約1,500人が参加し、市長の式辞や、来賓の方々からの祝辞、実行委員長の誓いの言葉など、厳粛な雰囲気の中で行われました。

式典後は、実行委員が企画・準備したイベントが行われました。市消防団大規模災害対応団員「ライト・エイド」のパフォーマンスは会場を大いに盛りあげ、マスクをしてもわかる位の笑顔があちこちで見られました。また、「恩師からのビデオレター」で映し出された、恩師の姿に、新成人たちは大きな歓声を上げていました。

社会教育委員は主催者側の立場で出席しています。実行委員に心を寄せて「がんばれ。」と心密かに応援しています。

新成人のみなさん、実行委員長の誓いの言葉にあったように「今まで出会ったすべての人たちとの絆を胸に前に進んで」行って下さい。新成人のみなさん、成人おめでとうございます。



きらり豆知識 ～社会教育委員とは～

社会教育委員は、社会教育法第15条の規定に基づき、教育委員会から委嘱されている委員です。地域住民と行政とのパイプ役として、住民の意向や地域の実態が行政に反映されるよう行政外の立場からの意見を取り入れるための制度です。

社会教育に関して教育委員会に助言するため、次の職務を行っています。

1. 社会教育に関する諸計画を立案すること
2. 教育委員会の諮問に対して意見を述べること
3. 職務に必要な研究調査を行うこと



編集 鈴鹿市社会教育委員の会

発行 鈴鹿市文化スポーツ部文化振興課

電話 382-7619

★鈴鹿市のホームページでもご覧ください ⇒

きらり 検索